

## 調理講習会・親子料理教室に関する Q&A

### <調理講習会について>

都道府県の都合で、参加者が規定の人数に満たないのですが、どうしたらよいですか？

技能・知識の向上をはかる機会にさせていただきたいので、できるだけ多くの方が参加できる日程・会場で設定をお願いいたします。一度で難しい場合は、回数を増やしたり、地域を分けて実施することもご検討ください。その場合同じ献立で実習していただいて結構です。

改善協会から調理講師を派遣していただきたいのですが、どのように手続きすればよいのですか？

講師希望を改善協会に電話でお知らせください。改善協会所属の栄養士が、各都道府県のご要望や課題をおうかがいし、献立内容をご相談します。わかり次第、早めにお知らせください。

調理講師派遣の費用(交通費など)は必要ですか？ 謝礼は必要ですか？

改善協会から講師を派遣する場合、費用は当協会でご負担させていただきます。謝礼は不要です。

講習会助成金の振込み先は、実施都道府県名が入っていないといけませんか？

各都道府県団体の口座、あるいは県栄養士会など公的に使用されている口座をお知らせください。

「献立作成者名を記入」するようになっていますが献立は都道府県内メンバーで検討したのですが、

その場合は、個人名ではなく「 県栄養士会」等で記載してください。

実習用テキストに掲載する材料の分量は、実習グループの人数分でもよいでしょうか？

一人分の材料の分量は、必ず入れてください。(基準分量となるため)

実習用に必要な分量は、隣に記載するようにしてください。

調理風景と献立ごとの写真はデータ(CD-R)で送らなければいけませんか？

講習会のレシピを協会ホームページに掲載するため、データを必要とします。お願いいたします。写真専用紙であればプリントされたものでも構いません。

報告提出の際に「実習用テキストのデータ」を送信するのはなぜですか？

レシピの情報(作り方、材料、栄養価…)をホームページに掲載する作業が必要であるため、紙だけでなくデータのご提出をお願いいたします。

報告書等の書式をデータでほしいのですが、送ってもらえますか？

メールで送信いたしますので、送信先をお知らせください。

また、ホームページから書式や実施要領、実習用テキスト雛型をダウンロードすることも可能です。ダウンロードの際には ユーザー名 kaizen パスワード kyushoku を入力してください。

実習では参加人数分を調理するのでしょうか？(試食の分量が多過ぎるという声が出ます。)

一人分の分量を目で確かめていただけた後に、分けて試食をするなどなさってください。

実施報告書は、講習会を3回実施したら、3枚記入するのですか？)

はい。お手数ですが実施回数ごとに記入してください。経費使用内訳は分けきれない場合概算でも構いません(全回共通で使用する用品を購入する場合もあると思われるため)。

## <親子料理教室について>

親子料理教室アンケート用紙について。アンケートは各都道府県で作成しても構いませんか。

はい。大丈夫です。各都道府県で聞きたいことを加えてオリジナルを作成して下さって結構です。

アンケート用紙中の「保護者からのコメント」とありますが、これは児童の感想に対してのコメントでしょうか。それとも保護者の感想でしょうか。

保護者の感想を書いていただく欄です。児童と同席で書く場合は1枚に1組の親子で記入できますが、親子別々だったり、保護者参加のない児童もあるでしょうから1人1枚配布して書いてもらっても構いません。事情に合わせてお使いください。

アンケートはまとめてこのまま送ればいいのでしょうか。

はい。そのまま送ってください。ただし各都道府県ではテーマやねらいに対して結果どうだったかを振り返る材料としてご活用ください。

親子料理教室の実習用テキストについて。実習用テキストは提出するのでしょうか。

実施後報告書と一緒にご送付ください。

実施報告書は、料理教室を3回実施したら、3枚記入するのですか。

はい。お手数ですが実施回数ごとに記入してください。経費使用内訳は分けきれない場合概算でも構いません(全回共通で使用する用品を購入する場合もあると思われるため)。